

分析機器部門講習会シリーズ

高密度マイクロアレイによるがんゲノムの
プロファイリングと臨床応用

要旨

高密度オリゴ DNA マイクロアレイを活用した全ゲノム解析は継続して進化を遂げており、その解析の信頼性および安定性から、近年では基礎研究はもとより、臨床応用へと活用の方が広がっています。DNA マイクロアレイによる染色体コピー数解析技術の進歩は、これまで得ることができなかったより詳細なゲノム構造の変化を捉えることを可能とし、また解析に用いるサンプルの多様性をもたらしています。その結果として、固形腫瘍や造血器腫瘍での DNA コピー数多型やアレル不均衡、などのゲノム異常の検出が、がんの診断や予後予測、治療法の選択で広く活用されるようになってきました。

本講演では、1) 包括的に全ゲノムをカバーする高密度 SNP アレイ CytoScan® テクノロジーを用いた造血器悪性腫瘍の細胞遺伝学的プロファイリング、2) 少量の DNA サンプルでも高感度にコピー数異常を検出することができる OncoScan® テクノロジーを用いたリキッドバイオプシーによる膀胱がんのゲノムプロファイリングについての実例をご紹介します。また最近その臨床現場への導入が近づきつつある次世代シーケンサーとのシナジー効果についても考察します。

日 時 : 平成28年8月19日(金) 15:00~16:00

講習内容 : マイクロアレイ解析の実例紹介

場 所 : 医系研究棟3号館4階 実習室

定 員 : 20名

申込期間 : 平成28年8月12日(金)まで

申込方法 : 電子メールで、subjectを「affimetrix」として、「講習会名」、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、 @med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 伊藤 (内線: 2403, Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

※Webでも講習会情報を掲載しています (<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)